

わた
内村橋 ようやく 渡れた

年 組 名前

2019年10月の台風19号で被災した上田市の内村橋の架け替え工事が完了し、
開通式がありました。被害の様子や地元住民の喜び、台風19号からの復興
について、記事を読んでみましょう。

- ①被災後、橋が通学路になっていた子どもたちは、どこを歩いて学校へ行きましたか。また、通勤時間帯は、どんな様子になりましたか。

通学する子どもたち—

通勤時間帯の様子—

- ②橋の開通式を主催したのは、何という会ですか。また、何人出席しましたか。

主催した会—

出席した人数—

- ③地元の大工の滝沢芳一さんは、何と話していますか。

- ④内村橋は、どことどこを結んでいますか。

- ⑤新しい橋の総事業費（工事にかかったお金）は、いくらですか。橋の長さ、幅、流されないようにする工夫を書きましょう。

総事業費—

橋の長さ—

幅—

工夫—

千曲川
氾濫

内村橋 ようやく渡れた

被災から2年以上 上田で架け替え完了



開通式で内村橋を渡る住民ら

地元住民たち笑顔

2019年10月の台風19号で被災した上田市の県道荻窪丸子線内村橋の架け替え工事が完了し、28日、現地で開通式があった。被災後、橋が通学路になっていた子どもたちは下流の橋へ回り道。通勤時間帯は迂回路周辺が車で混雑した。2年以上続いた通行止めの解除に、地元の住民からは喜びの声が上がった。

式典は地元住民らでつくる「東内・西内地区の安心安全環境を守る会」が主催。約60人が出席し、テープカットの後に渡り初めをした。地元の大工の滝沢芳一さん(80)は「橋は地域の交通の心臓。復旧して良かった」と笑顔。中村晃会長(79)は「開通を待ちに待っていた。地域の皆さんも喜んでいと思う」と話した。

内村橋は、東内や西内など丸子地域の西側地区と地域自治センターなどが集まる中心部を結ぶ県道にある。台風で二つあった橋のうち、歩道橋(1952年完成)が落下。車道橋(72年完成)は河床が削られて橋脚が沈んだ。

架け替えは県上田建設事務所が19年12月に着手し、総事業費約4億8千万円。新しい橋は車道と両側の歩道が一体となり、長さ43㍎、幅13・3㍎。流木が引掛からないよう橋脚がない。

(2021年11月29日朝刊・地域面〈東信〉)

わた
内村橋 ようやく 渡れた

解答例

年 組 名前

2019年10月の台風19号で被災した上田市の内村橋の架け替え工事が完了し、
開通式がありました。被害の様子や地元住民の喜び、台風19号からの復興
について、記事を読んでみましょう。

①被災後、橋が通学路になっていた子どもたちは、どこを歩いて学校へ行きましたか。また、通勤時間帯は、どんな様子になりましたか。

通学する子どもたち— 下流の橋

通勤時間帯の様子— 迂回路周辺が車で混雑した

②橋の開通式を主催したのは、何という会ですか。また、何人出席しましたか。

主催した会— 東内・西内地区の安心安全環境を守る会

出席した人数— 約60人

③地元の大工の滝沢芳一さんは、何と話していますか。

【答え】 橋は地域の交通の心臓。復旧して良かった

④内村橋は、どことどこを結んでいますか。

【答え】 東内や西内など丸子地域の西側地区と地域自治センターなどが集まる中心部

⑤新しい橋の総事業費（工事にかかったお金）は、いくらですか。橋の長さ、幅、流されないようにする工夫を書きましょう。

総事業費— 約4億8千万円

橋の長さ— 43m

幅— 13.3m

工夫— 流木が引っ掛からないよう橋脚がない